

業務委託仕様書

「新産業創出ネットワーク事業（セミナー等の開催）」

1 目的

鹿児島県内には新事業の創出に不可欠なスキルやマインドを持った人材が少なく、最新のビジネスモデルや技術等を学ぶ機会や、多種多様な新しいアイデアを生み出す機会、そのアイデアを活用する機会も少ないなど、新規事業が生まれにくい環境となっている。

そこで、新事業創出に必要な「人」や「アイデア」の育ちやすい環境を整備するため、県内企業の中堅・若手職員を対象に、新産業創出の重要性、最新のビジネス動向やテクノロジー等を学ぶためのビジネスセミナー及び新事業を展開できるマインドやスキルを持つ中堅職員を育成する勉強会を開催する。

2 業務委託の内容

(1) ビジネスセミナーの開催

ア 企画

新産業創出の重要性、最新のビジネス動向やテクノロジー等（副業人材、最新IT動向等）、事例紹介等をテーマにセミナーを会場開催とオンラインのハイブリッド方式で、3回開催する。

うち、2回は鹿児島市、1回は鹿屋市で開催することとする。

イ 募集

募集定員は80名（会場 40名程度）とし、チラシやWeb、SNS等を活用して広く周知する。

(2) 社内中核人材勉強会の開催

ア 企画

社内中核人材勉強会の参加者の募集・開催（5回程度）

新しいビジネスアイデアやビジネスモデルを創造し、社内を巻き込みながら新事業を展開できるマインドやスキルを持つ中堅職員を育成するために、新規事業計画を実践形式で作成する勉強会を開催する。

なお、オンライン開催を効果的に活用した企画提案を検討することとし、少なくとも第1回と第5回（最終回）は会場開催とすること。

イ 募集

募集定員は15名程度とし、チラシやWeb、SNS等を活用して広く周知すること。

(3) 開催・運営

ア 会場

受託者が確保する。

イ スタッフ等

運営スタッフを確保し、運営に必要な備品等は、受託者が準備する。

ウ 効果検証の実施

参加者に対してアンケート等を実施して、事業効果を検証する。

エ 報告書の作成

実施結果（配付資料、参加者名簿、開催風景の写真等）、アンケート結果、効果検証等について取りまとめた報告書を作成し、かごしま産業支援センター（以下「センター」という。）に提出すること。

3 その他

- (1) 目的を達成できない場合又は事業を実施したことを証する証拠書類等が確認できない場合には、委託料を減額し、全部又は一部の返還を求める場合がある。
- (2) 委託業務の実施に当たっては、国や地方公共団体等の他の助成金、補助金、委託費等を使用しないこと。
- (3) 受託者は、委託業務の実施に当たって、不明確な点や改善の必要があると認められる場合は、センターと協議すること。